

岡山県知事と岡山市長との懇談会 議事要旨

1 おかやまマラソン

知事：大会本来の趣旨である多くの県民・市民がランナー、ボランティア、観客などとしていろいろな形でスポーツを楽しめ、また、地域が元気になる大会となるよう、全庁挙げて取り組んでいきたい。

市長：岡山の情報発信をいろいろな形でやりながら、大会の成功に向けて、岡山市も全力を挙げて取り組んでいきたい。

2 中心市街地活性化

市長：今秋のイオンモール岡山開業に伴い、中心市街地が車優先から人優先のまちとなるよう目指し、歩いて楽しくなるような施策を実施していきたい。

知事：車中心から歩いて楽しめるまちにしていくことは大事なことで、いい形に持って行ってほしい。

我々としても、いろいろな形で協力していきたい。

渋滞は県警も心配しており、新幹線や飛行機に定時で乗れないことが当たり前になることは、岡山のメリットを減らすことになるので、どう回避していくのか、知恵を出し合っていきたい。

市長：渋滞のことも考えながら、駅前に来られた方に回遊していただけるような施策をバランスよくやっていきたい。

岡山後楽園・岡山城等連携推進協議会で、入場者を増やすアイデアや目標値の設定について、検討していくべきではないか。

知事：アイデアを出して実行していきたい。

3 道路交通基盤整備の推進

知事：美作岡山道路をはじめ、渋滞対策など共通する課題の解決のために、十分な連携と情報交換を図っていきたい。

市長：美作岡山道路は、できるだけ早く供用できるよう、一層の事業推進に努めていきたい。

渋滞の懸念があるところは、また相談しながら進めていきたい。

4 ESD の広域的推進

市長：ESD ウィークのオープニングセレモニーなどに出席をお願いしたい。

10月のESD推進のための公民館－CLC国際会議への参加の呼びかけ、県内市町村でESDを意識した取り組みが始まるよう働きかけをお願いしたい。

県内学校のユネスコスクールの加盟促進、交流促進やネットワーク化が図られるよう支援をお願いしたい。

環境分野を中心として、県施策をESDの視点でアピールいただきたい。

知事：オープニングセレモニーへは、できるだけ出席するように調整していきたい。

ESD 推進のための公民館－CLC 国際会議への参加を呼びかけてきており、公民館連合会においても、本年1月に ESD に関するフォーラムを開催し、ESD の考え方について県内公民館への普及啓発を図ったところである。

県内学校のユネスコスクールの加盟促進、交流促進につなげるよう、普及啓発にも前向きに取り組んでいきたい。

世界会議以降も、多様な主体と共に地域全体の取り組みを進めていきたい。

5 個人住民税の徴収対策

知事：特別徴収にあたって、岡山市は県とともに推進役を担ってほしい。

岡山県滞納整理推進機構への引き続きの職員派遣のご協力をお願いしたい。

市長：個人住民税の徴収対策は、県と市町村が相互に協力して、全県的に取り組むことが有効である。

より効果的な機構のあり方について、しっかりと考えていきたい。